

# Minami Kyushu University Junior college Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	研究科園芸学専攻			
科目名称	環境保全園芸学特論Ⅱ				授業形態	講義		
科目コード	642311	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験教員		アクティブ ラーニング
担当教員名	山口 健一							ICT活 用
授業概要	21世紀は環境の時代と言われているが、園芸植物の生産においても環境と調和した持続可能な循環型栽培システムを確立することが求められている。本授業では、世界の園芸植物の栽培における環境上の問題点を深く理解するとともに、環境に配慮した土づくり、施肥、病害虫・雑草防除、リサイクルについて高度な知識を習得することを目的とする。							
関連する科目	履修前：環境保全園芸学特Ⅰ							
授業の進め方 と方法	提示する専門書あるいは学術論文について、教員が講義するとともに、受講生間で随時討議を行う。							
授業の到達目標	世界の蔬菜、果樹、花卉など園芸植物生産における環境上の問題を深く理解し、自然生態系の仕組みを踏まえた適切な植物栽培を実践できる高度な知識を得る。							
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・技能と教養-(1)食・緑」の専門分野における高度な知識・技能／1. 知識・技能と教養-(2)未知問題解決のために知識・技能を創造的に活用できる。／2. 人間力・社会性・国際性-(1)豊かな個性を発揮して課題を発見し、探求することができる。／2. 人間力・社会性・国際性-(2)課題を広い視野で捉え、客観的に評価ができる。／2. 人間力・社会性・国際性-(3)主体性を持って多様な人々と協働し、課題解決ができる。／2. 人間力・社会性・国際性-(4)自分の文化や異なる文化を理解でき、文化を超えて交流できる。							
授業時間外学習【予習】								
授業時間外学習【復習】								
課題に対する フィードバック	授業内で出た質問等については、捕捉および理由を付して受講生間で共有する。							
評価方法・基準	専門的知識の理解度・習熟度で判定する（100点）。							
テキスト	特に定めないが、関連資料を都度配布する。							
参考書	参考図書やデータ集を適宜紹介する。							
備考								